



10月11日・12日と予定していた運動会の参観日でしたが、天候の具合で11日が15日に延期となり、遠方からお越しの祖父母の方やお仕事をお持ちの保護者の方は、残念な思いをなさったのではないのでしょうか。それでも届けて頂いたお便りには、

- ・とても楽しかったです。
- ・嬉しい気分がいっぱいになりました。
- ・あたたかみのある素敵な運動会で子どもたちの成長も見れて感動しました。
- ・成長を感じられて、忘れられない日になりました。
- ・アットホームな感じでほっこりした心温まる素敵な一日でした。
- ・ゆっくりと目でしっかりと見ることができて、感動も大きかったです。この瞬間を楽しむことができています。
- ・園の柔かい優しい雰囲気にはっこり癒されました。
- ・胸があつくなった運動会でした。
- ・子供達の成長をものすごく感じられ、またとても可愛らしい姿を見る事ができ、とても幸せなお時間を頂きました。
- ・のびのびとした表情で、和やかな空気の流れる関大幼稚園の運動会が大好きです。



と肯定的な言葉ばかりで大変嬉しく思っています。けれど、届かない言葉やお気持ちを察し、想像することが私たちの務めでもありますので、今年の運動会の取り組みや参観日に関することをしっかり見直し、来年度の取り組みに、又明日からの保育に繋がたいと思っています。

運動会の参観日に来園された方々にとっては、あの日・あの時の子どもたちの様子をご覧になり、いろいろ感じられたことや思われたことがあったと思い

ます。

子どもたちは、大勢のお家の方に見守られながら、嬉しそうに・ちょっぴり恥ずかしそうに・少し照れながら・はりきって・力いっぱい・楽しそうに・・・自分らしく運動会に取り組んでいましたね。

私たちが考える運動会の取り組みは、お家の方に参加して頂く日を目標にして子どもたちに頑張らせる（やらせる）ものではなく、子ども自身が【昨日よりも頑張る・楽しい】【今、頑張ってみる・やってみよう】【明日もまた頑張ろう・やりたい】と思う気持ちを、運動（ルールがある外遊び）を介して体験させたいというものです。

頂いたお便りの中に、

- ・色々な場面で大きいくみさんお手伝いをしてくれていて、とても逞しい姿と、まだまだあどけない姿とを見ていて、これから積み重ねていく2年がとても楽しみに思えました。

という言葉や

- ・(略) ある日突然家で歌い始めた「おさるのぼらんこ～」がこの体操だったとわかった時は涙がこぼれ落ちそうでした。終始ほおがゆるみっぱなしの自分。そして笑顔の保護者の方々を見た時、関大幼稚園に入園して良かったと改めて思いました。(略) 地区の年長さんの姿を見て我が子の活躍を見るような喜びを感じると共に、あと半年で卒園してしまう寂しさも感じました。集団登園によりこんな感情がめばえるのだと学びました。(略)
- ・競技(おさんぽ)で弟を見てくださったり・・・と他のお母さんお父さんに感謝しながら、息子と2人の2人だけの親子競技に参加し、「こっちだよ、ぬれちゃうよ」「おにぎり食べよ」とにこにこで教えてくれる息子に涙がでそうでした。



というお便りに、関大幼稚園の保育の真髓をご理解頂き、周りの人たちと共に園生活を送る中で楽しめた運動会であったことが、私たちにも何よりうれしいことでした。

温かい拍手と声援を送ってくださった皆様に、心から感謝致します。

参観日までの数回の運動会において、また参観日後に今も行なっている子どもたちだけの運動会において、子どもの成長に必要な経験を積み重ねています。